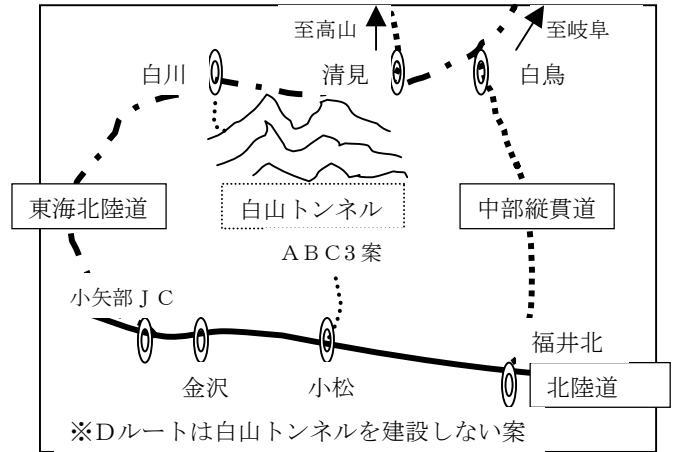


白山トンネル(加賀飛驒トンネル)は本当に必要ですか

白山はまあるく回ろう

白山の自然を考える会では白山トンネルを建設しないDルート案を提起します。

白山に長大トンネルを掘り小松市から白川村まで高速並の道路ができれば便利かも知れません。しかし、道路予定地は豊かな自然環境を有する白山国立公園とその周囲です、環境への影響が心配されます。巨額の建設費や維持費も問題です。Dルート案は既存の道路で必要性は満たせるという私たちの命の源白山に敬意を表した考え方です。



心配される環境への影響のもろもろ トンネルは環境にやさしいは嘘

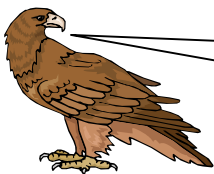
- 水源への影響が心配されます、予定地は県民の重要な水源地です。
- トンネルから掘り出される膨大な残土 ⇒ 引受けますか
- トンネルから流れ出る膨大な地下水 ⇒ 山から奪っているのですか
- 建設に消費するセメントや鉄の資源とエネルギーは莫大です。
- トンネルの維持に年間9億円(22.5kmのケース)の電気が必要です。個人の省エネ努力が吹っ飛んでしまいます。
- 絶滅危惧種のイヌワシやクマタカをはじめ白山の豊かなブナの森林生態系への影響が心配
- トンネル以外の地上部分では動物がひき殺されるなどの問題も多い。

時間短縮はせいぜい20分~30分

公共事業費抑制の世論を受け、当初の4車線80km/h走行から2車線60km/h走行に変更し検討されています。東海北陸道を使えば現在でも小松市から白川村まで1時間程度で到着できます、東海北陸道の北陸側はとても空いています。白山トンネルの必要性があるか疑問です。

さらに

- 対面通行の長いトンネルでは重大な火災事故が心配されます。
Aルート：1本で22.5kmのトンネル
Bルート：1本で17.0kmのトンネル
Cルート：1本で11.5kmのトンネル
- 莫大な建設費(一説に2000億円)や維持費(22.5kmのトンネルだけで20年間465億円)が増税を招き他の社会投資を困難にする要因となります。



わたらの住処を奪
わないでくれ

白山の自然を考える会連絡先
ホームページ <http://hakusan-sizen.org>
E-mail office@hakusan-sizen.org

【事務所】石川郡野々市町横宮 8-5

百番ビル 206

白山トンネルに関しては栗山
0761-21-4634 までご連絡ください。